

看護・介護現場のプロが実践する最新ケア 筋緊張を高めない！全身状態に悪影響をおよぼさない！ 先進国から学ぶ持ち上げないケアの実践

現在、医療・介護の現場における移乗介助技術は大きな変革の時を迎え、患者のリスク(転倒・骨折・筋緊張・褥瘡など)を軽減し介助者のスキルをケアに活かす“移動・移乗技術”「ノーリフティングポリシー(持ち上げないケア)」に注目が集まっています。看護・介護する側もされる側も、安全で安心な方法はないのか…。この思いは世界に共通する思いで各国が改善に取り組んでいます。

患者が椅子から立ち上がるのを介助する、「創部の包帯交換」「入浴」「更衣」「ベッド上での上方移動」「レントゲン室や手術室への移送」などを行うとき、移動・移乗技術は必要な専門的基盤となります。持ち上げることは誰にでも出来る、持ち上げ布や横シートの上に患者を乗せて、患者の身体を引いたり、押したりする行為はもはや専門家のすることではありません。

この度、ノルウェーをはじめとする北欧3カ国での実績をもとに、世界で最も信頼され実践されている患者のリスク(転倒・骨折・筋緊張・褥瘡など)を軽減し介助者の負担減(腰痛予防)を可能にする移動・移乗技術の取り組みと、実践内容を国内外の第一人者をお招きして学びます。

セミナーの ポイント

患者の状態に応じたアセスメントに基づく移動・移乗方法を学ぶ！

移乗が患者に与えるリスクとアセスメントを知る！

効果的な移乗動作と移乗動作が生み出す患者に対するメリットが解る！

介助者の腰痛予防対策を実現する“ノーリフト”を学ぶ！

持ち上げない技術(ノーリフトポリシー)を実現する環境作りのポイントが解る！

日時 ● 2011年10月23日(日) 12:30~17:00

場所 ● 科学技術館(サイエンスホール) / 東京都千代田区

参加人数 ● 250名

受講料 ● 5,000円

参加資格 ● 看護師、理学療法士、作業療法士、医師、介護職、他



ペヤ・ハルヴォール・ルンデ氏
理学療法士

ノルウェー行政機関、労働監督局にて環境整備の指導及び移乗・移動用具の教育活動を行う。病院、施設、在宅ケア等現場で豊富な経験を持ち、北欧を中心に教育・実践現場で広く普及しているPer Halvor Lundeシステムと呼ばれる移乗・移動技術を開発し、ヨーロッパ各国でセミナーを開催、指導を行う。



保田淳子氏
看護師

准看護師免許取得後、働きながら看護学校へ通い、卒業後透析看護師を経験する。2003年3月オーストラリア(メルボルン)で語学勉強開始。2004年語学学生の傍ら老人ホームでケアアシスタントとしてアルバイト。更に2005年2月南オーストラリア州アデレードフリンダース大学看護学部編入オーストラリア看護師免許取得、傍ら日本の透析患者のオーストラリア旅行のボランティアサポート開始。2008年3月までフリンダース大学看護大学院ヘルスマネージメント専攻。現在滋賀医科大学医学部博士課程在籍。日本ノーリフティング協会 代表

特別講演会プログラム

12:30～14:30	<ul style="list-style-type: none"> ●患者の自立を支援し、QOLを向上させる移動・移乗技術とは何か ●アセスメント評価による移乗方法 ●ケースから学ぶ予防と移乗 <ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡のある患者の移動・移乗 ・筋緊張のある方の移動・移乗 ・認知症患者の移動・移乗 	ペヤ・ハルヴォール・ルンデ氏 ※逐次通訳にて進行します
14:30～14:45	小休憩	
14:45～16:15	<ul style="list-style-type: none"> ●オーストラリアにおける“ノーリフトポリシー”の実情 ●オーストラリアから学ぶ患者のリスク軽減と腰痛予防対策に効果的な“ノーリフト”とは ●日本における“ノーリフト”の現状と導入のメリット 	保田淳子女史
16:15～16:30	小休憩	
16:30～17:00	【相互ディスカッション】 患者と介助者双方のリスク軽減と社会的コストの削減に繋がる「ノーリフティング」の日本における実践 質疑応答	ペヤ・ハルヴォール・ルンデ氏 保田淳子女史

日 時	2011年10月23日(日) 12:30～17:00
会 場	科学技術館 サイエンスホール (東京都千代田区北の丸公園2番1号) アクセス:東京メトロ東西線「竹橋」駅、東京メトロ東西線・半蔵門線/都営地下鉄新宿線「九段下」駅より徒歩約7分
対 象	看護師、医師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、等医療・福祉の現場従事者
定 員	250名 ※残席が少ない場合、Webからのお申込みが優先される場合があります。
受講料	5,000円/1名 *Web限定特別割引有り⇒ 4,800円(WEBからの申込みに限る)

申込方法: 下記お申込用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申しいただくか、ラックスクールホームページよりお申しください。折り返し受付確認のご連絡をします。お申込み後1週間以内に弊社から返信がない場合は必ずお問合せください。



ラックスクール専用サイト(パソコン) <http://lac-school.com>

携帯専用サイト <http://lac-school.com/m/>



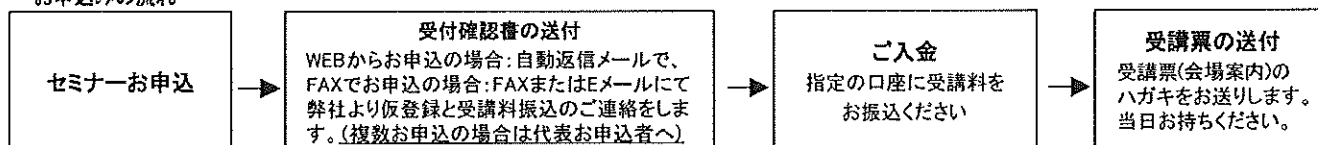
こちらからも携帯サイトへアクセスできます

LACスクール

検索

お申込みの流れ

お問合先 ラックヘルスケア株式会社 TEL 06-6244-0636 担当: 天崎・筒井



10/23ノーリフトセミナー 参加申込書

代表お申込者	ふりがな _____ WEB会員登録済 <input type="checkbox"/>	職種	NS・DR・PT・OT・介護福祉士・他()
勤務先		所属	
ご住所	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒 _____ (都・道・府・県)		
TEL		FAX	
Eメール	<input type="checkbox"/> PC <input type="checkbox"/> 携帯		
同伴お申込者	ふりがな _____ WEB会員登録済 <input type="checkbox"/>	職種	NS・DR・PT・OT・介護福祉士・他()
勤務先		所属	
TEL		Eメール	<input type="checkbox"/> PC <input type="checkbox"/> 携帯

緊急でご連絡を差し上げる場合がございますので、ご同伴申込みの方の電話番号、メールアドレスもご記入ください。

⇒申込先 FAX 06-6244-0836